ち　　ぎわ

地際防錆材

国土交通省　新技術情報提供システム「NETIS」登録商品
登録番号　KTK-150010-A 新技術名称：地際の防錆強化

支柱(ガードレール･標識柱･遊具等)の地際防錆材

ジープロテクター

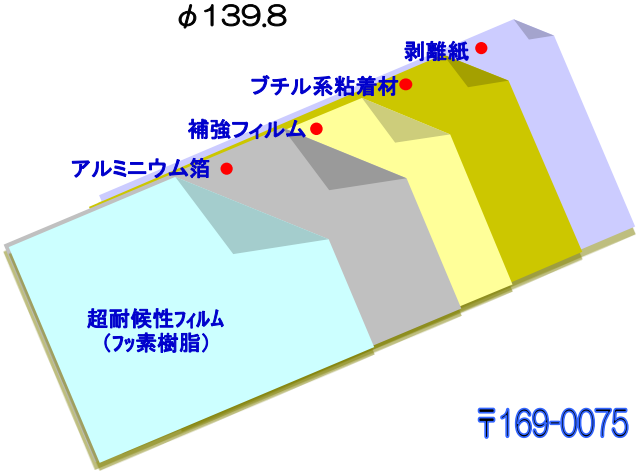
ジープロテクターは鋼製支柱等の地際防錆材として開発された製品です。
当商品は、NEXCOの現地試験にて認定された地際防錆材となります。
ブチルゴム系接着剤による優れた接着性と防錆効果を発揮します。
第二層のアルミ箔はブチルゴム系の弱点である紫外線劣化の防止に効果を発揮しています。
これにより、防錆材の効果を長期的に持続させることが可能になりました。
また、耐薬品性を高め多様な環境条件にも対応できます。

施工性：本製品は良好な作業性により性能が確実に保証されます。
貼付作業は、ブチルゴム層とアルミ箔層の伸縮性能により容易であり、支柱との強固な密着性能を発揮します。

※ 施 工 状 況

φ139.8

□125



商標登録5207305号
特許　第5078786号

【主な特徴】
①作業が簡単
②信頼性の高い商品である
③少数枚数からの出荷が可能
④常時1,000枚以上の在庫がある
⑤自社加工なので対応が早い
⑥出荷管理がなされている
※すべてのシートに管理番号があります

株式会社ユタカ産業
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-11-5
Tel　03-5338-6543
fax　03-5338-6544
e-mail　yutaka@as.email.ne.jp

ジープロテクターの防蝕性・耐候性

（ガードレール・標識柱・遊具等）の地際防錆材

（1）ジープロテクターと防蝕塗料塗布鋼板の防食性能比較

項目	試験施工	光沢保持率	
		ジープロテクター	防蝕塗料塗布鋼板
防食性	塩水噴霧　1500hr	95%	35%

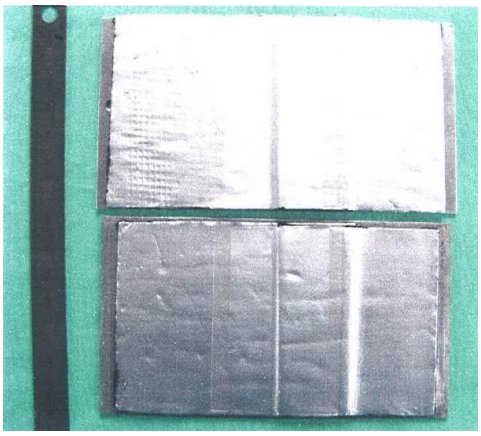
（2）ジープロテクターの耐候性能

促進耐候性試験3,000時間でも

本体変化無し

促進耐候性試験（サンシャインウェザオメーター）3,000時間経過時でも目地テープの端部にわずかに黄変が認められるのみで、一般部にはほとんど変化が認められません。

促進耐候性試験



上　試験前

下　3000時間後

ジープロテクターの表面はﾌｯ素樹脂フィルムとアルミ箔で保護されているため、紫外線、海水、酸性雨等に対し抜群の長期耐久性を有します。

凍結防止剤散布や海岸沿い等の腐食環境の厳しい立地条件における地際防蝕に最適です。
また、ブチル粘着テープは、長期にわたりフレッシュな粘弾性を維持しますので厳しい条件下でも剥がれ、膨れは生じません。

設置状況写真

ジープロテクター性能表

（ガードレール・標識柱・遊具等）の地際防錆材

① サンシャインウェザーメーター

照射時間（H）		0	300	500	1500
外観変化			変化無し	ｱﾙﾐｴｯｼﾞ部2mm腐食 黄変多少	ｱﾙﾐｴｯｼﾞ部2mm腐食 黄変多少
粘着強度		1200	1400	1300	1400
剥離強度	A1/ﾌｯ素樹脂	剥離	剥離無し	剥離無し	剥離無し
g/15mm	A1/フィルム	無し			800

② 鋼製防護柵による支柱防錆材料の試験方法

試験方法　ＪＨＳ　８０８－２００８

試 験 片　ＳＳ400鋼板200×60×4.5に亜鉛めっき（ＨＤＺ550）を施し、端部から夫々40、60mmを空けた中央部に巾100mmのジープロテクターを1層貼付する。4枚の試験片の内、2枚は中央部に素地に達する切り傷を垂直に1本入れる。

試 験 体　試験片のジープロテクター層半分（50mm）が60×100×100mmのモルタル中に位置するように埋め硬化させる。

試験条件　次のサイクル条件を1日4サイクル行う。

塩水噴霧　30±2℃0.5時間→湿潤試験30±2℃、95±3%1.5時間→熱風乾燥50±2℃2時間→温風乾燥30±2℃2時間

試験結果

	促進試験サイクル数（カッコ）内は試験日数　1日＝4サイクル　満点＝10点								
試験項目	120 (30)	240 (60)	360 (90)	480 (120)	600 (150)	720 (180)	840 (210)	960 (240)	1080 (270)
割　れ	10	10	10	10	10	10	10	10	10
はがれ	10	10	10	10	10	10	10	10	10
ふくれ	10	10	10	10	10	10	10	10	10
さ　び	10	10	10	10	10	10	10	10	10
付　着									良好

ジープロテクターシート規格値

項目		Gプロテクター		参考　防食テープB（ＪＩＳ）	
		呼び寸法	許容差	呼び寸法	許容差
厚さmm		1.8	±0.4	2.2	±0.4
幅mm		200	±5	1000	±7
長さmm	114.3	380	±8	5000	0.0～±500
	139.8	470	±10		
	角125	520	±12		

単位㎜　社内規格

ジープロテクターの製造管理

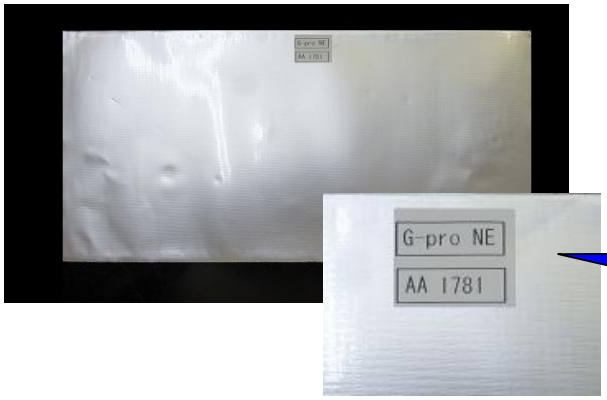
（ガードレール･標識柱･遊具等）の地際防錆材

1ロール20m単位を1ロットして所定の寸法に切断。

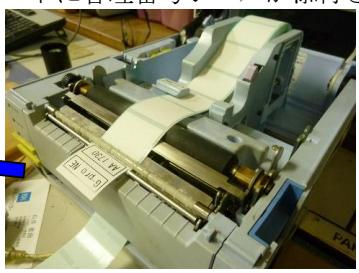
※1　標準幅はNEXCO仕様の20cmになっています。
※2　機械切断幅は最大25cmまで可能です。
※3　標準幅以外にもロール単位で加工可能です。
※4　1枚からの出荷も可能です。（送料別途）

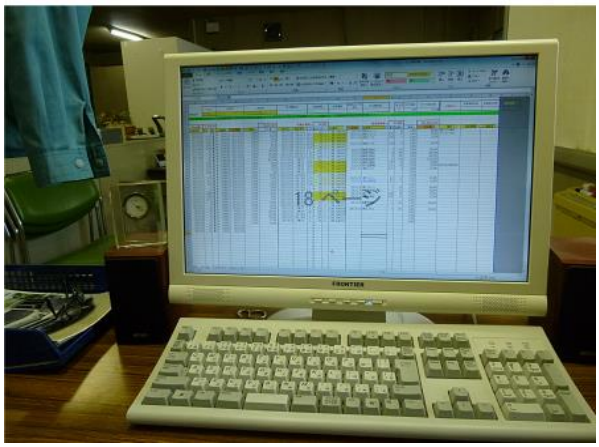
【参考標準寸法表】

支柱形状	cm/枚	重ねしろcm	切断枚数
Aφ139.8	46.0	2.0	43
Bφ114.3	38.0	2.0	52
C角125	52.0	2.0	38
Dφ89.1	29.0	1.0	68
Eφ76.3	25.0	1.0	80
Fφ60.5	20.0	1.0	100



全てのシートに管理番号シールが添付されます。





シートはすべて台帳で管理されております。

下記の項目で台帳を作成しています

管理項目	1	製造年月日
	2	入荷年月日
	3	加工年月日
	4	シートの形状
	5	出荷年月日
	6	出荷先

現場にてロット番号を確認いただければ上記のデータが確認できます。
現地にて管理番号をお知らせいただければ、設置時期の確認等が可能になります。

※施工時はロット番号を地上面に出るように貼付をお願いいたします。

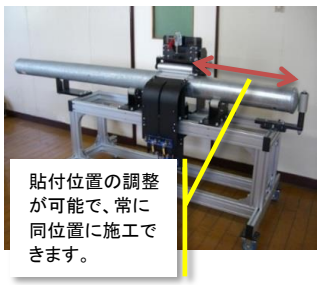
ジープロテクターの施工

シートを支柱に巻いて貼り付けるだけで、簡単です。
所定の位置に、裏面の剥離紙をはがしながら貼付けて下さい。
貼り終わったらローラー等で全体を慣らして下さい。

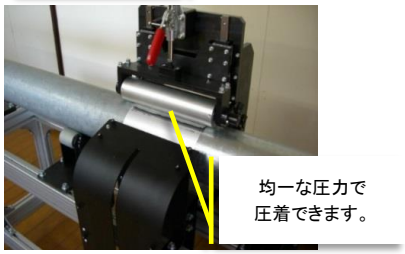
※ジープロテクターのシートはすべて2cm程度の重なり部分
見てあります。（参考寸法表を参照）

≪参考≫　貼付け用機械も無償で用意しております。必要に応じてご依頼下さい。

支柱（φ139.8・φ114.3）両用対応
支柱　125×125角型タイプもあります。



※機械での貼付は均一な圧着とともに、ずれなくきれいに
貼り付けることができます。



機械の上に支柱を横に設置して、シート位置を
決めたらハンドルを降ろしてローラを密着。
剥離紙を持ちながら支柱を手動で回してもらう。

※手動です。電気等の動力は不要。

手巻き用の貼付機械も製作してみました。
建柱した支柱にあとから巻くタイプのものです。